



平成 27 年 5 月 13 日

各 位

会社名 株式会社 ヨ コ オ
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 徳 間 孝 之
(コード番号 6800 東証第 1 部)
問合せ先 執行役員管理本部長 横 尾 健 司
(TEL 03-3916-3111)

平成 27 年 3 月 期 連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 26 年 5 月 14 日に公表しました平成 27 年 3 月 期 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日) の連結業績予想値と実績値との差異に関しまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日) の連結業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 26 年 5 月 14 日公表)	百万円 33,800	百万円 1,200	百万円 1,110	百万円 830	円 銭 41.49
今回実績 (B)	34,414	871	1,713	1,609	80.44
増 減 額 (B-A)	+614	△328	+603	+779	—
増 減 率 (%)	+1.8	△27.4	+54.4	+93.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月 期)	32,970	553	884	629	31.49

2. 理由

売上高につきましては、無線通信機器セグメントにおいて受注低迷などにより売上高が想定を下回りましたが、車載通信機器セグメントにおける北米顧客からの受注増に加え、全セグメントの海外売上高の円安に伴う増加などにより、予想値を上回りました。

営業利益につきましては、第 4 四半期連結会計期間において、米国港湾ストライキに伴う製品緊急輸送費用の急増による車載通信機器セグメントの損益悪化や、受注減・受注延期などによる回路検査用コネクタセグメントの利益減少が主要因となり、予想値を下回りました。

経常利益につきましては、急激な円安の進行に伴う為替差益 810 百万円の計上などにより、予想値を大幅に上回りました。

当期純利益につきましては、経常増益に加え、投資有価証券売却益 113 百万円の計上などにより、予想値を大幅に上回りました。

以 上